

C-HR モデルスタ バージョン

フロント スポイラー 取付要領書

品番 D2531-61610-XX

設定型式:NGX#0/ZYX1#

設定グレード:除くGR-S

このたびは、モデルスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、**フロントスポイラー**の取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付ける前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際、間違えない様に配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意して下さい。
- 商品の仮合せ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施下さい。
- フロントスポイラーを取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウェスで拭き取って下さい。
- エンドモール(両面テープ付き)・両面テープを貼り付ける部分は、**必ず脱脂して下さい**。脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、**必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい**。(PACプライマーN200を本品に添付)
- (重要) プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- (重要) ■ 両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、特に白色塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- (重要) ■ 両面テープの圧着を十分に行なって下さい。500kPa (5kgf/cm²) 以上
- (重要) ■ フロントスポイラー固定用のビス本締めは両面テープ貼り付け後3時間以上放置後行なって下さい。

取り付け完了後の点検・注意事項

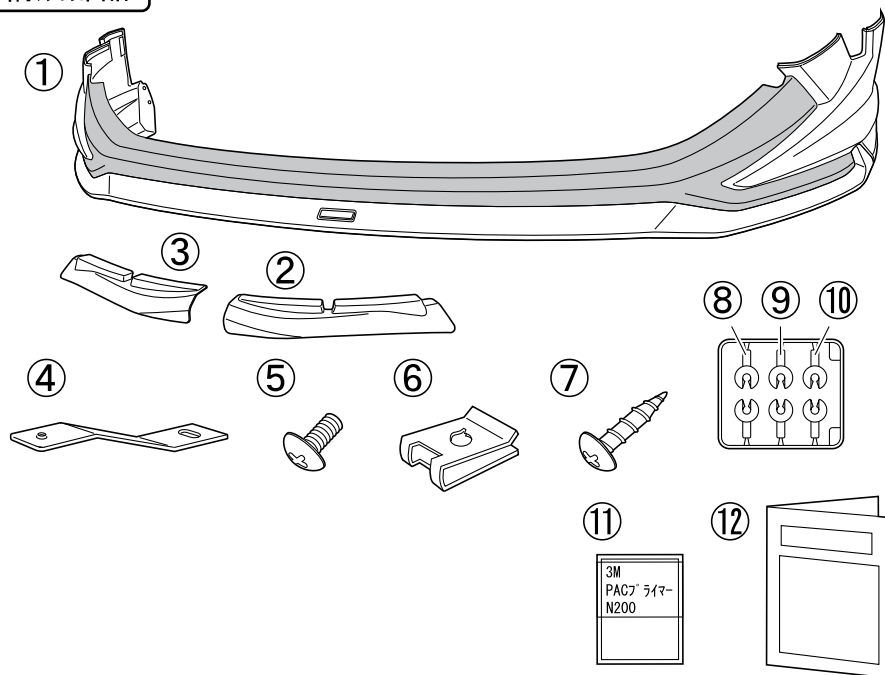
- フロントスポイラーが、車両バンパーに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、フロントスポイラー及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、**最低3時間**は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。(両面テープの剥がれ、車両バンパーとフロントスポイラーとの間に隙間が発生する恐れがあります。)



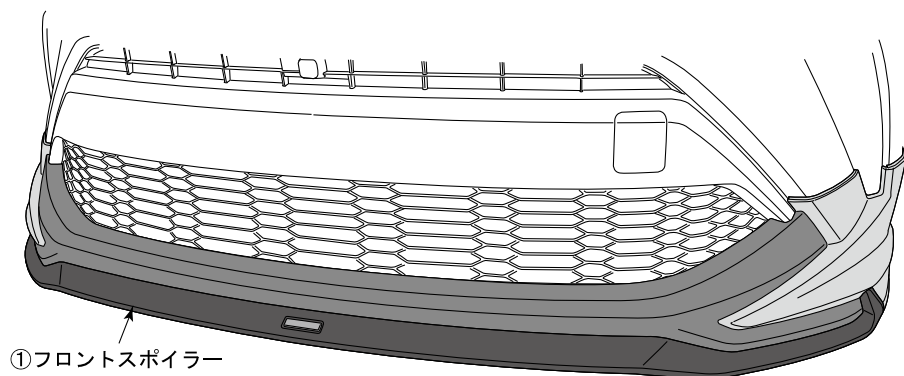
アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

構成部品

No.	品 名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	リテーナー LH	1
③	リテーナー RH	1
④	ブラケットNo. K011	2
⑤	トラススクリューM5×12	2
⑥	JナットM5	4
⑦	トラスタッピングスクリューM5×16	4
⑧	つまみ付スペーサー (1mm)	4
⑨	つまみ付スペーサー (2mm)	4
⑩	つまみ付スペーサー (3mm)	4
⑪	PACプライマーN200	1
⑫	取付要領書	1



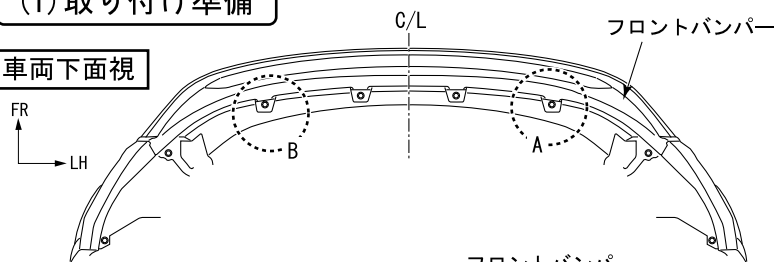
取り付け概要



取 付 手 順

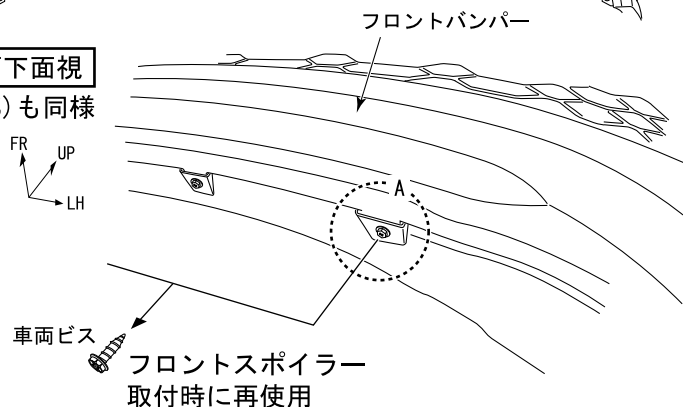
(1) 取り付け準備

車両下面視



A部車両下面視

※RH (B部) も同様



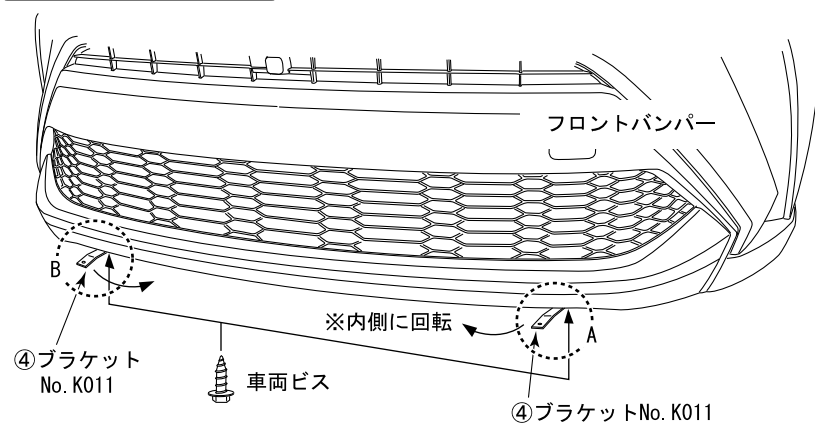
1. フロントバンパー下面のアンダーカバーを固定している、左図A, B部の車両ビスを取り外す。(左右各1カ所 計2カ所)



アドバイス

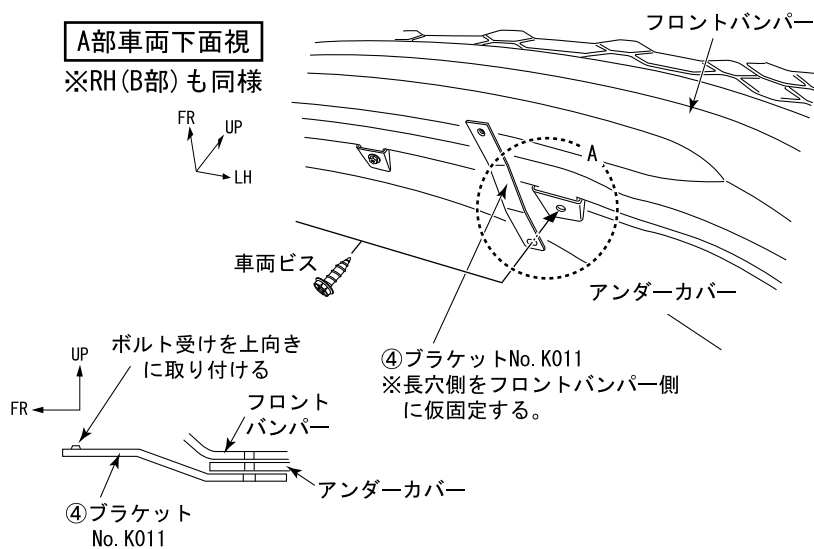
・取り外した車両ビスは再使用しますので、紛失しない様ご注意ください。

(2) 取り付け準備



A部車両下面視

※RH(B部)も同様



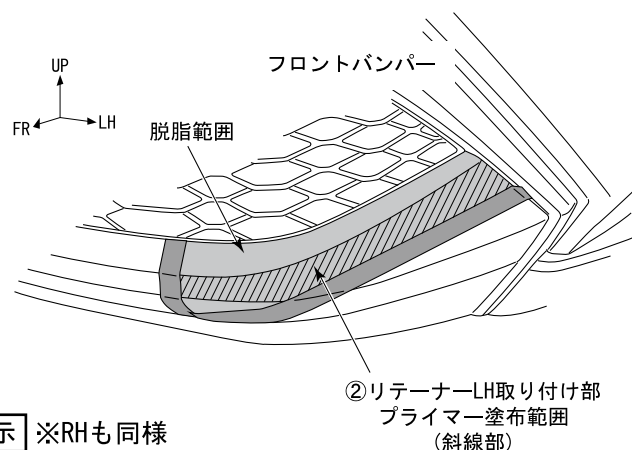
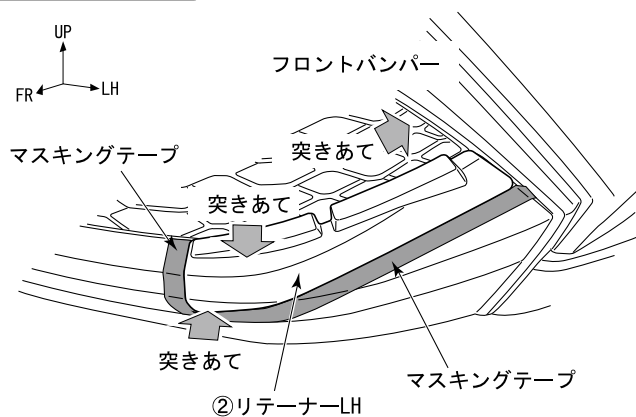
- ④ブラケットNo. K011をフロントバンパー下面に左図の要領で車両ビスで仮固定する。



アドバイス

- ①フロンツポイラー取り付け時の干渉防止の為、④ブラケットNo. K011を仮固定後、内側に回転させてください。

(3) 取り付け準備



LH図示 ※RHも同様

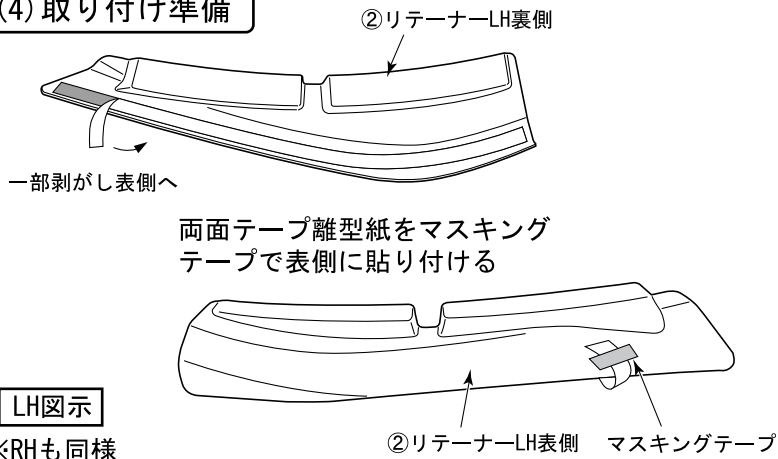
- ②リテーナーLHを左図の要領でフロントバンパーにあてがい、プライマー塗布の為に②リテーナーLH図示外周端部に合わせてマスキングテープでマスキングする。
- ②リテーナーLHを取り外し、左図■部を脱脂する。
- 両面テープ貼り付け部（左図斜線部）に⑪PACプライマーN200を塗布する。
- ⑪PACプライマーN200塗布後、マスキングテープを剥がして下さい。



アドバイス

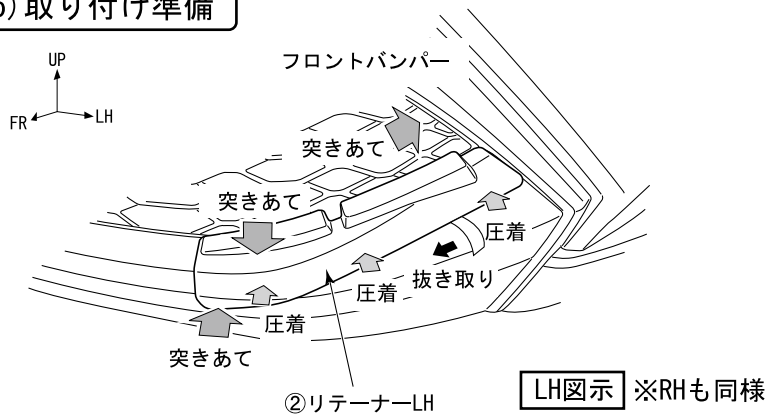
- ⑪PACプライマーN200は①フロンツポイラー取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ⑪PACプライマーN200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取して下さい。
- ⑪PACプライマーN200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

(4) 取り付け準備



- ②リテーナーLH裏側の両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

(5) 取り付け準備



- ②リテーナーLHを左図の要領でフロントバンパーにあてがい、両面テープ離型紙を図示の方向に徐々に引き抜きながら圧着する。



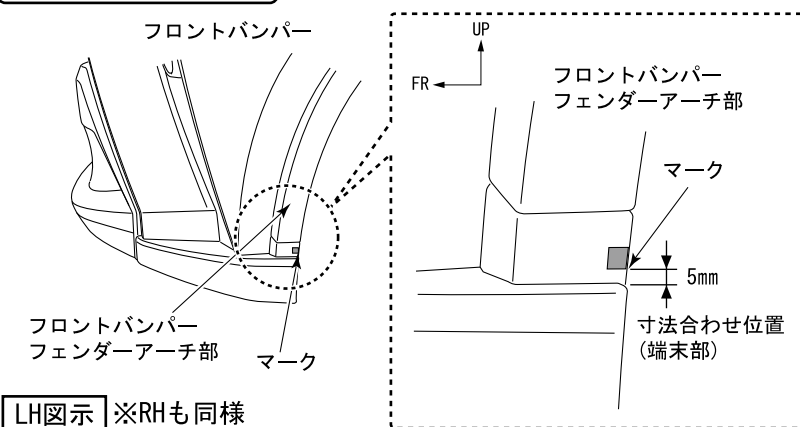
アドバイス

- 両面テープの圧着力は500kPa (5kgf/cm²) 以上で行なって下さい。

重要

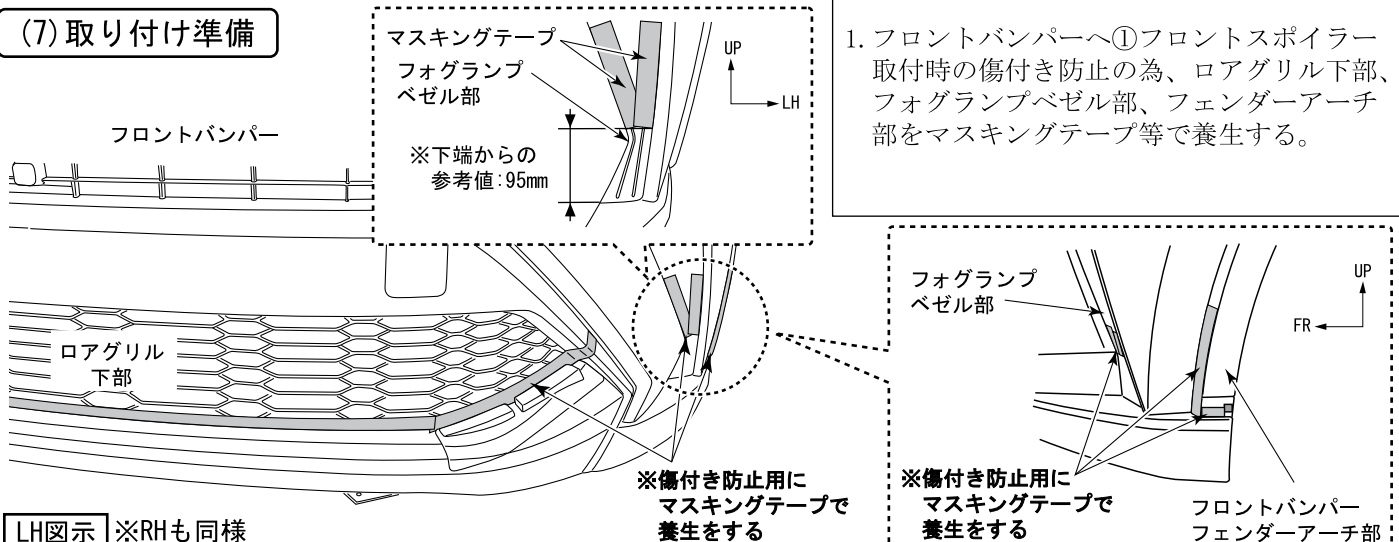
- 浮き、剥がれ、傷等が無い事を確認し、再圧着する。

(6) 取り付け準備



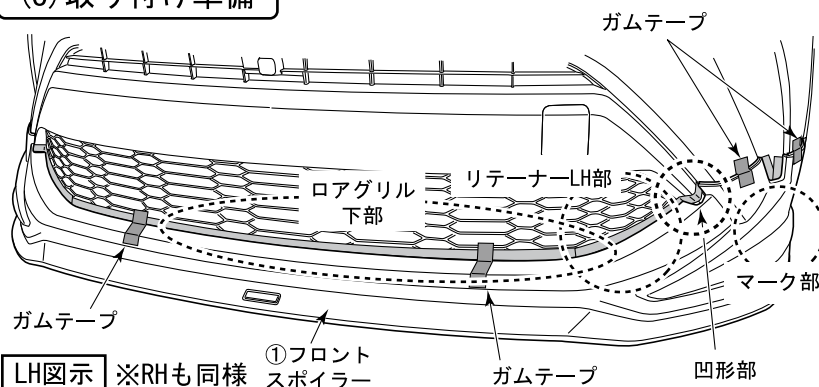
- 左図参考寸法に従い、フロントバンパーフェンダーアーチ部にマスキングテープでマークする。

(7) 取り付け準備



- フロントバンパーへ①フロントスポイラー取付時の傷付き防止の為、ロアグリル下部、フォグランプベゼル部、フェンダーアーチ部をマスキングテープ等で養生する。

(8) 取り付け準備



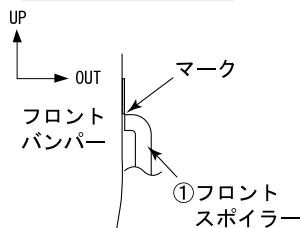
LH図示 ※RHも同様

①フロント
スポイラー

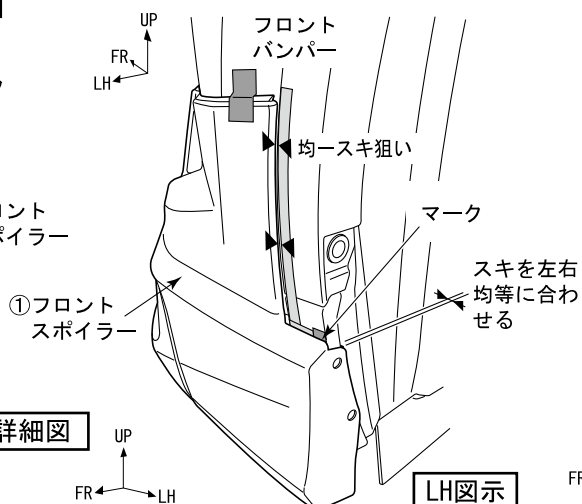
ガムテープ

凹形部

マーク部断面図



フェンダーアーチ(マーク)部詳細図

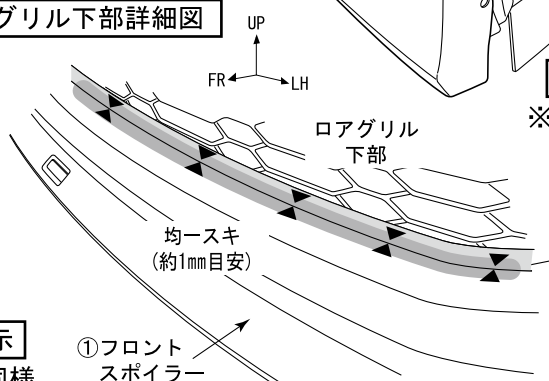


①フロント
スポイラー

LH図示

※RHも同様

ロアグリル下部詳細図



LH図示

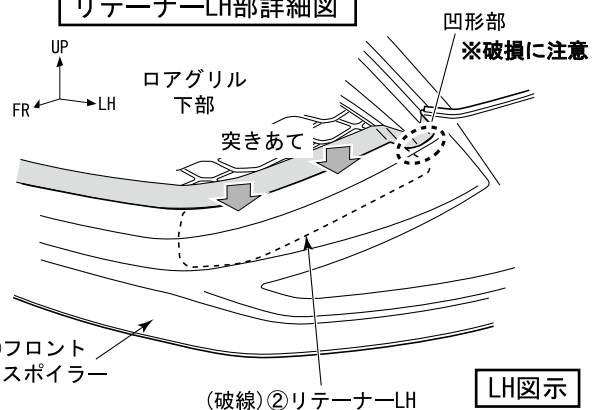
※RHも同様

①フロント
スポイラー

ロアグリル
下部

均一スキ
(約1mm目安)

リテーナーLH部詳細図



①フロント
スポイラー

(破線)②リテーナーLH

LH図示

※RHも同様

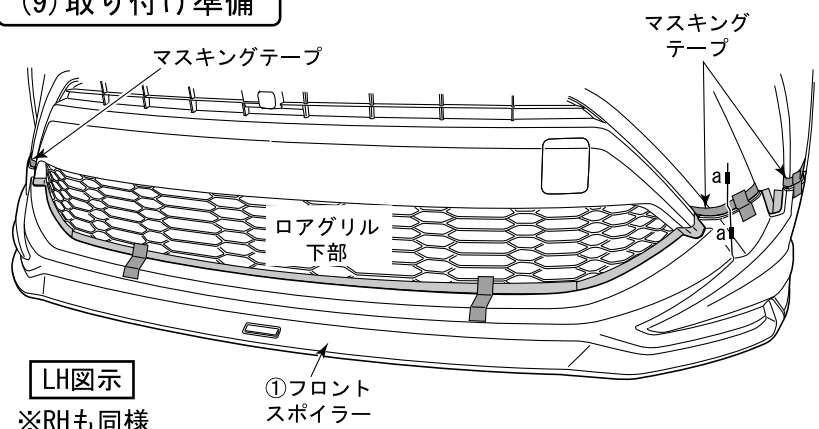
- ①フロントスポイラーをフロントバンパーフェンダーアーチのマーク位置及び、図示の要領で合わせを行ない、ガムテープで仮固定する。



アドバイス

- ①フロントスポイラーを車両へ合わせる際、図示の凹形部が破損しない様注意して下さい。
力をかけて開くと亀裂が生じる恐れがあります。
- 位置決めの際、ホイールハウス部の左右のスキ及び、ロアグリル下部のスキを均等にして下さい。

(9) 取り付け準備



LH図示

※RHも同様

①フロント
スポイラー

Sec. a-a



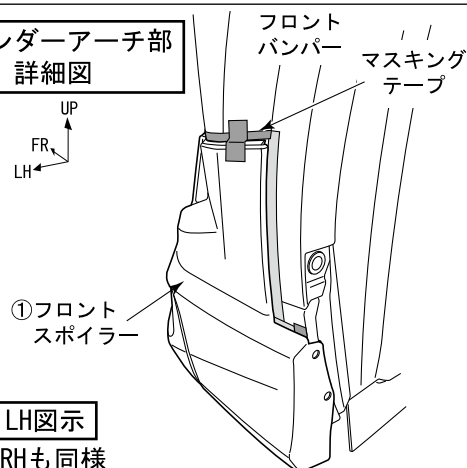
フロント
バンパー

マスキング
テープ

エンドモール

①フロント
スポイラー

フェンダーアーチ部詳細図



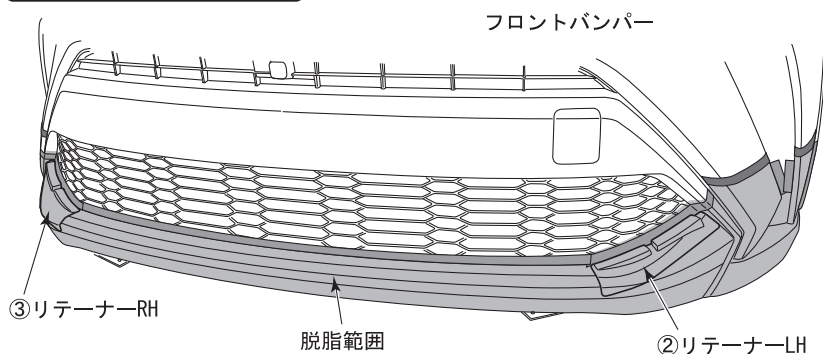
①フロント
スポイラー

LH図示

※RHも同様

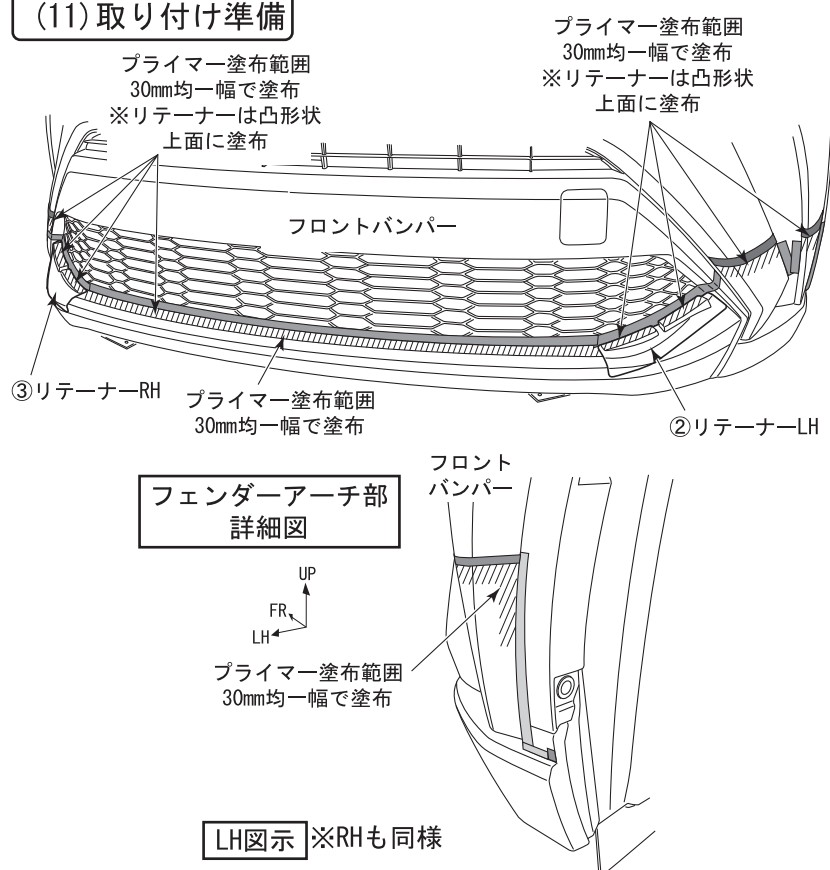
- プライマー塗布の為に、①フロントスポイラーの上部に貼り付けてあるエンドモール上端に合わせてマスキングテープでマスキングする。
- ①フロントスポイラーを一旦取り外す。

(10) 取り付け準備



1. 左図 ■ 部を脱脂する。

(11) 取り付け準備

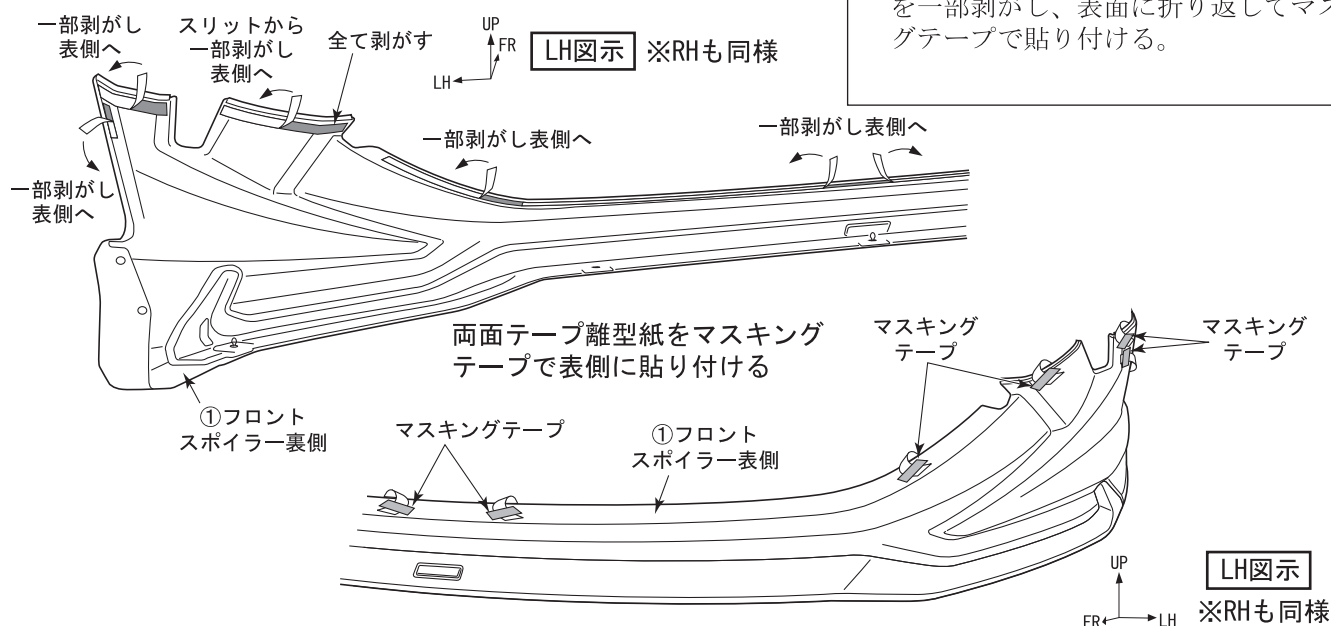


1. フロントバンパー及び、②リテーナーLH、③リテーナーRHの両面テープ貼り付け部(左図斜線部)に⑪PACプライマーN200を塗布する。
2. ⑪PACプライマーN200塗布後、マスキングテープを剥がして下さい。
その際、傷付き防止用の養生は剥がさないで下さい。

アドバイス

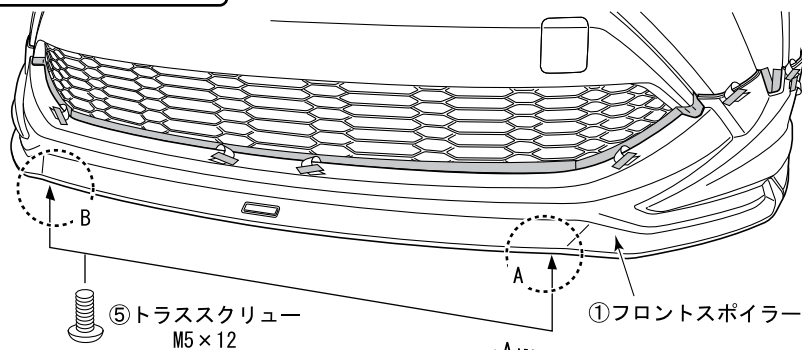
- ・⑪PACプライマーN200は特に白色塗装面に黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・⑪PACプライマーN200塗布後は、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部を塗装用コンパウンドで除去して下さい。
- ・リテーナー取り付け部も⑪PACプライマーN200を必ず塗布して下さい。

(12) 取り付け準備



1. ①フロントスポイラーの両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

(13) 取り付け



A部車両下面視

※RH(B部)も同様



①フロント
スポイラー

⑤トラス
クリュー
M5×12

④ブラケット
No. K011

フロントバンパー下面

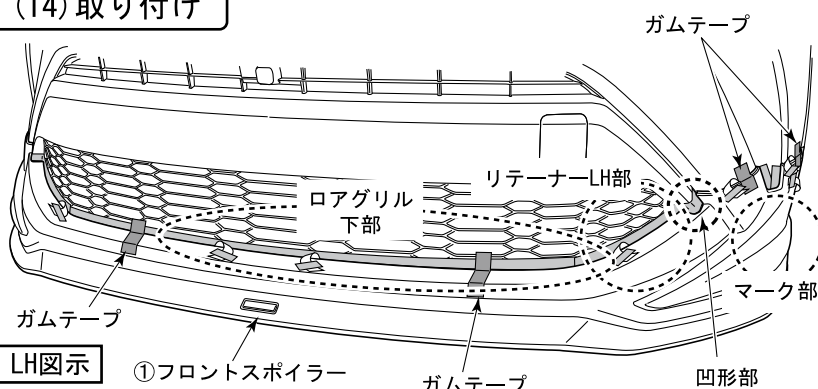
- ①フロントスポイラーを車両へあてがい、フロントバンパー下面、図示A,B部を⑤トラスクリューM5×12で仮固定する。
(左右各1カ所 計2カ所)



アドバイス

- ①フロントスポイラーが落下しない程度に軽く仮固定して下さい。

(14) 取り付け



LH図示

※RHも同様

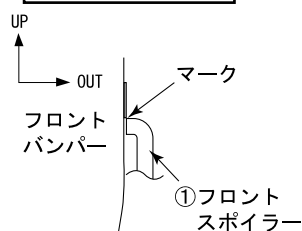
- ①フロントスポイラーをフロントバンパーフェンダーアーチのマーク位置及び、図示の要領で合わせを行ない、ガムテープで仮固定する。



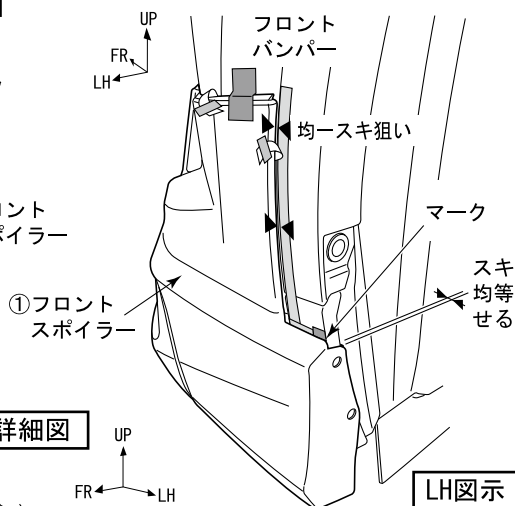
アドバイス

- ①フロントスポイラーを車両へ合わせる際、図示の凹形部が破損しない様注意して下さい。
力をかけて開くと亀裂が生じる恐れがあります。
- 位置決めの際、ホイールハウス部の左右のスキ及び、ロアグリル下部のスキを均等にして下さい。

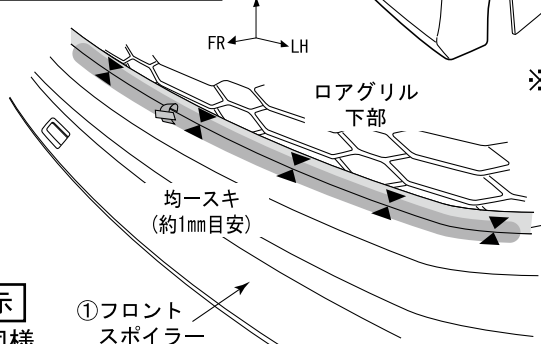
マーク部断面図



フェンダーアーチ(マーク)部詳細図



ロアグリル下部詳細図



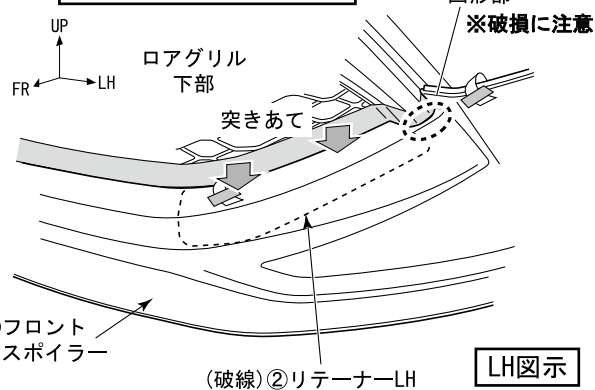
LH図示

※RHも同様

LH図示

※RHも同様

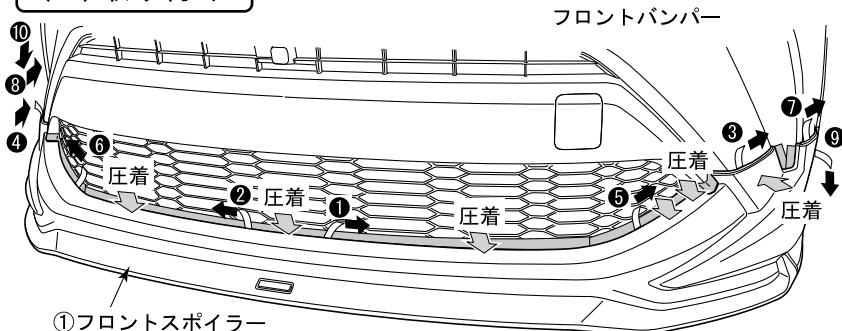
リテーナーLH部詳細図



LH図示

※RHも同様

(15) 取り付け

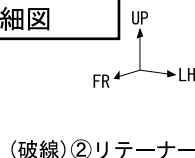


① フロントスポイラー

LH図示 ※RHも同様

※リテーナー部は上から圧着しながら引き抜いて下さい。

リテーナーLH部
詳細図



(破線) ② リテーナーLH



LH図示
※RHも同様

1. 両面テープ離型紙を図示①～⑩の順に引き抜きながら圧着する。

アドバイス

- ・両面テープの圧着力は500kPa (5kgf/cm²) 以上で行なって下さい。

重要

2. 浮き、剥がれ、傷等が無い事を確認し、再圧着する。
3. 全てのマスキングテープ、養生を剥がす。

(16) 取り付け

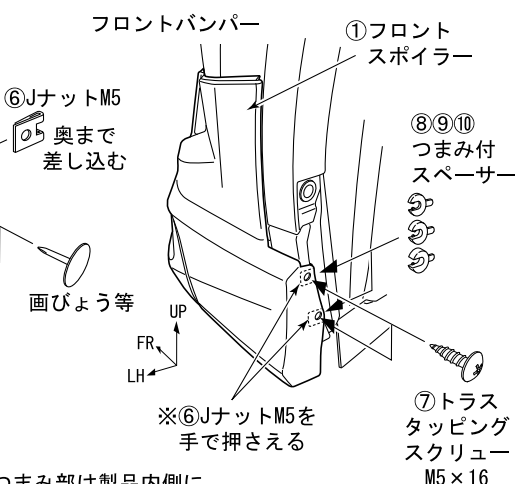
フロントバンパー

ホイールハウス部詳細図

LH図示

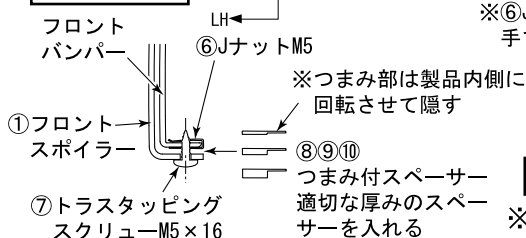
※RHも同様

① フロント
スポイラー



LH図示 ※RHも同様

取付断面図

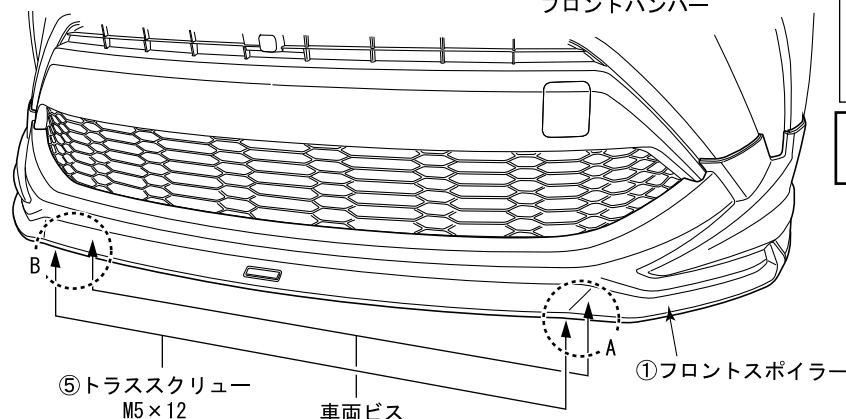


LH図示
※RHも同様

1. ①フロントスポイラーホイールハウス折り返し部の穴位置に合わせて、フロントバンパーに⑥JナットM5を取り付ける。
(左右各2カ所 計4カ所)
2. 図示部の穴位置中心に、ケガキ針又は画びょう等で下穴をあける。
(左右各2カ所 計4カ所)
3. ⑥JナットM5が回転しないよう手で押さえながら、⑦トラスタッピングスクリューM5×16で仮固定する。
その際、①フロントスポイラーとフロントバンパーとの間に隙間がある場合は、適切な厚みのつまみ付スペーサーを入れる。
(左右各2カ所 計4カ所)
4. つまみ付スペーサーのつまみ部を①フロントスポイラー内側に回転させて隠す。
(左右各2カ所 計4カ所)

(17) 取り付け

フロントバンパー



⑤ トラススクリュー
M5×12

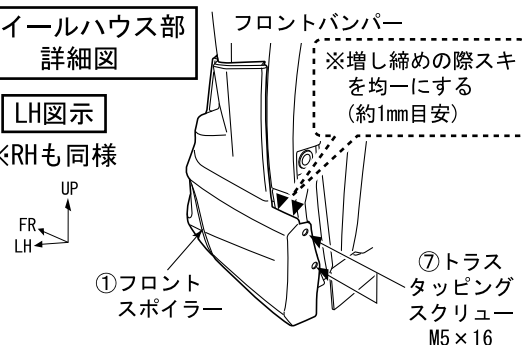
車両ビス

LH図示 ※RHも同様

ホイールハウス部
詳細図

LH図示

※RHも同様



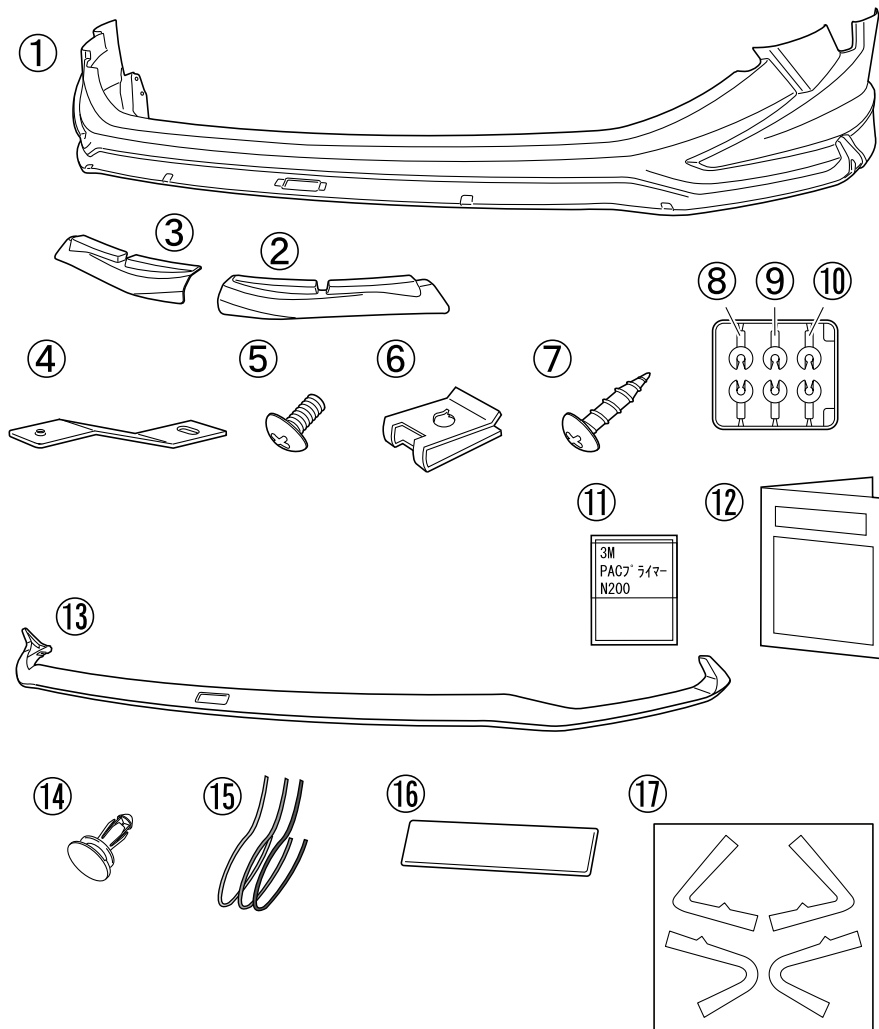
① フロント
スポイラー

⑦ トラス
タッピング
スクリュー
M5×16

※増し締めの際スキ
を均一にする
(約1mm目安)

フロントスポイラー素地品の塗装手順

構成部品



No.	品 名	個数
①	フロントスポイラー	1
②	リテーナー LH	1
③	リテーナー RH	1
④	ブラケットNo. K011	2
⑤	トラススクリューM5×12	2
⑥	JナットM5	4
⑦	トラスタッピングスクリューM5×16	4
⑧	つまみ付スペーサー (1mm)	4
⑨	つまみ付スペーサー (2mm)	4
⑩	つまみ付スペーサー (3mm)	4
⑪	PACプライマーN200	1
⑫	取付要領書	1
⑬	金属調パーツ	1
⑭	クリップ	3
⑮	エンドモール	ライトグレー : 1 ダークグレー : 1 黒 : 1
⑯	エンブレムプレート	1
⑰	マスキングシール	1セット

⑮エンドモール推奨使用色

色番号	色 名 称	モール色
070	ホワイパールクリスタルシャイン	ライトグレー
089	プラチナホワイパールマイカ	ライトグレー
1K0	メタルストリームメタリック	ダークグレー
209	ブラックマイカ	黒
224	イナズマスーパーキングブラックガラスフレーク	黒
3U5	エモーションナルレッド2	黒
4U3	ダークブラウンマイカメタリック	黒
5A3	イエロー	ダークグレー
8T7	ブルーメタリック	黒

(1) 塗装作業

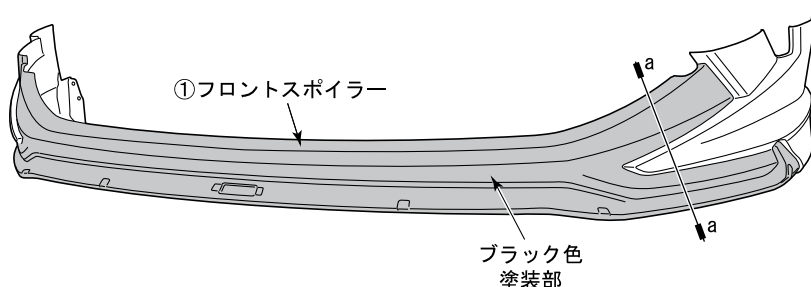
1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウェスで取り除き、必ず脱脂を行なう。



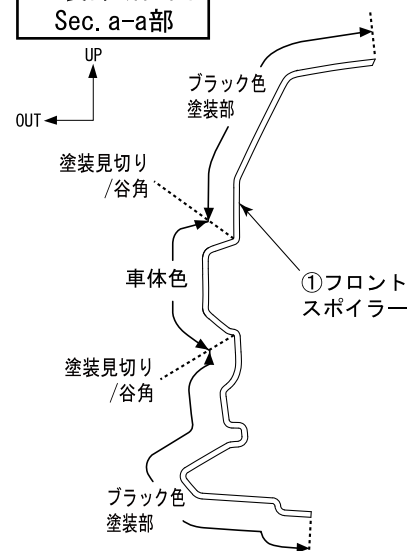
アドバイス

- ・脱脂は手早く行ない、十分溶剤を揮発させてから次の作業を行なって下さい。
- ・もし、ペーパー等で素材を研磨する場合は、必ずペーパーの番手を#600以上で完了して下さい。

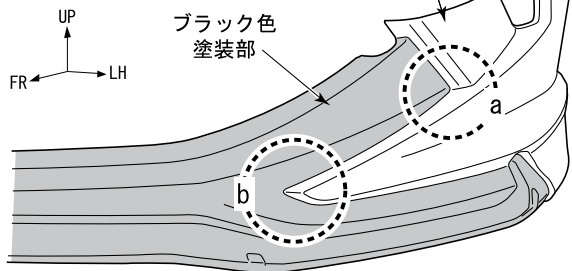
2. 製品に貼り付けてある両面テープをマスキングする。
3. 下図を参考に、ブラック塗装をして下さい。
※ブラック塗装はブラックマイカ<209>で塗装して下さい。
本体塗装色がブラックマイカ<209>の際は、つや消しブラックで塗装して下さい。
4. P9断面図、P10詳細図の要領でブラック塗装部をマスキングして下さい。
5. 上塗り塗装を行なう。(本品の材質はABSです。)
注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。
6. 乾燥
注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。



塗装部断面図
Sec. a-a部

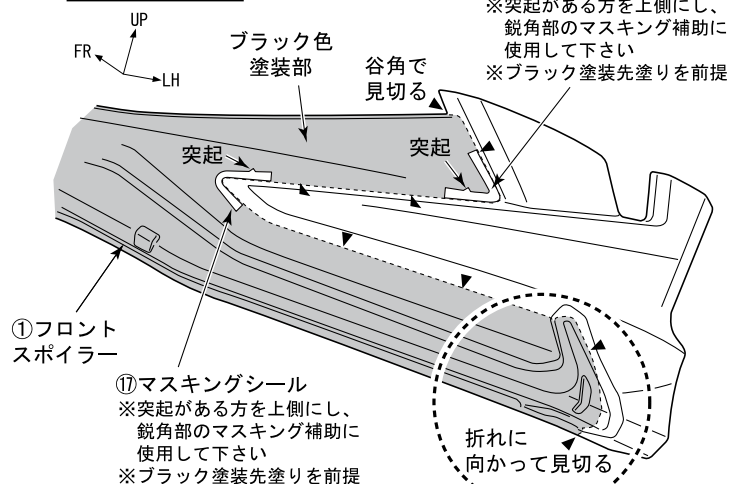


塗装部詳細図



LH図示 ※RHも同様

a, b部詳細図



⑦ マスキングシール
※突起がある方を上側にし、鋭角部のマスキング補助に使用して下さい
※ブラック塗装先塗りを前提

(2) エンドモールの貼り付け作業

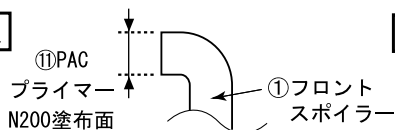
1. 塗装終了後⑮エンドモールを貼り付ける部分を脱脂し、
⑪PACプライマー-N200を塗布する。

アドバイス

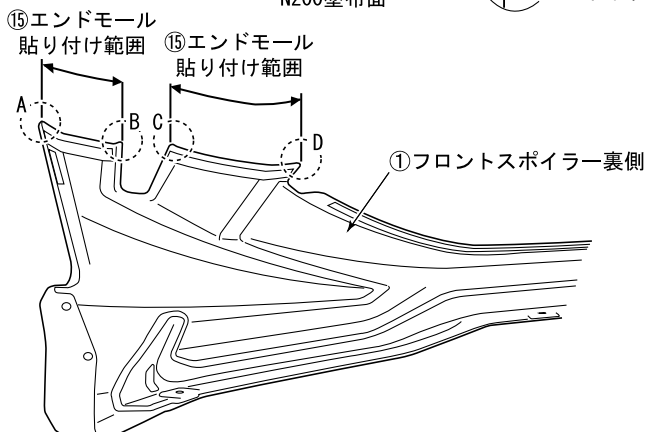
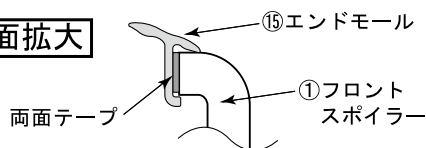
- ・ ⑪PACプライマー-N200は①フロントスポイラー取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ・ ⑪PACプライマー-N200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取して下さい。
- ・ ⑪PACプライマー-N200塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。

2. 下図の要領で⑮エンドモールを貼り付ける。

一般断面拡大

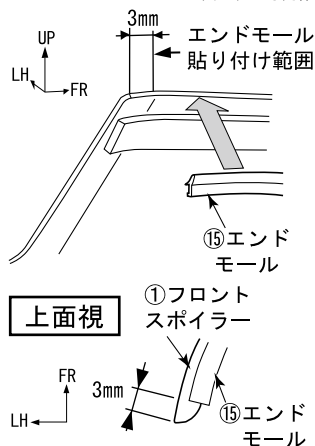


一般断面拡大



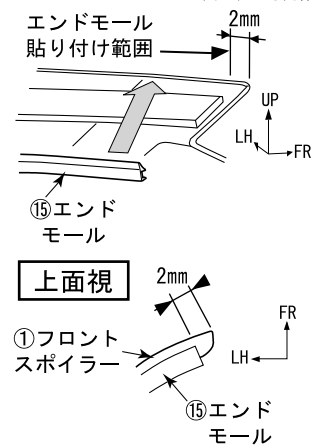
C部詳細図

※LH図示、RHも同様



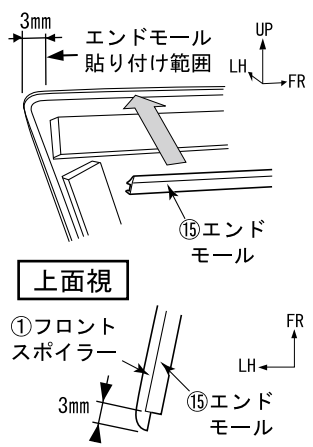
D部詳細図

※LH図示、RHも同様



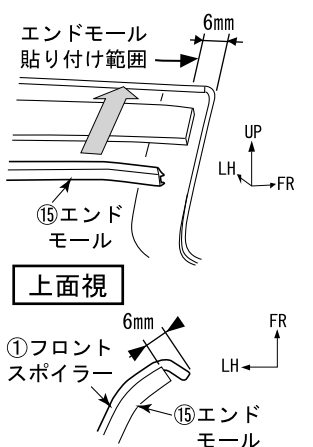
A部詳細図

※LH図示、RHも同様



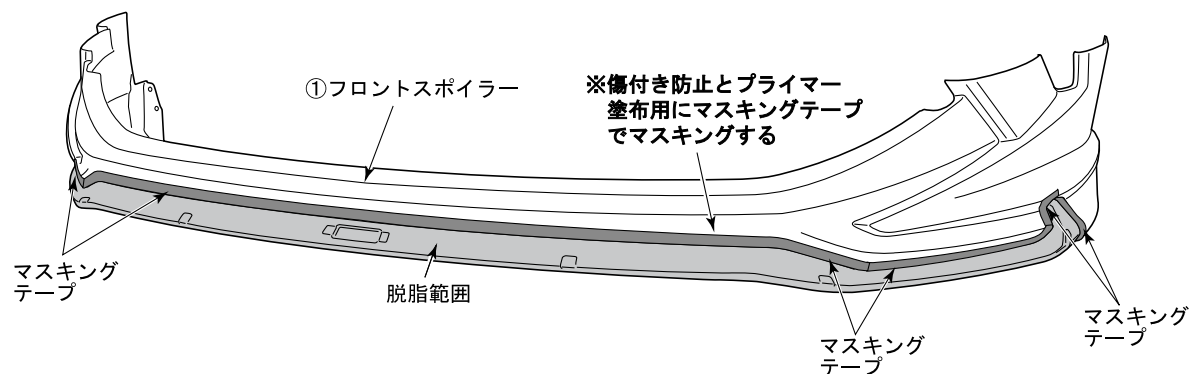
B部詳細図

※LH図示、RHも同様



(3) 金属調パーツの取り付け作業

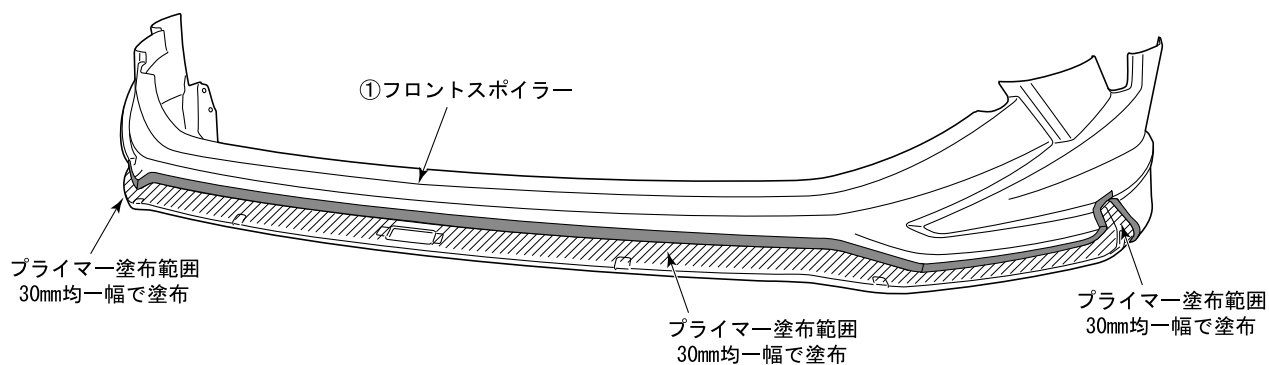
- ⑬金属調パーツ取付時の傷付き防止とプライマー塗布の為、①フロントスポイラーの図示位置にマスキングテープでマスキングする。
- 下図  部を脱脂する。



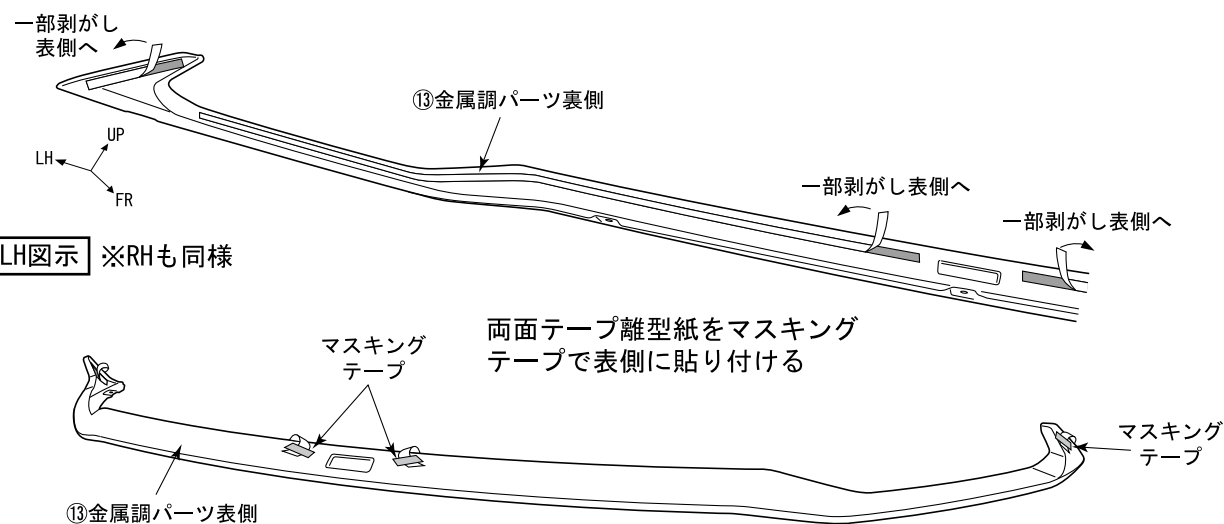
- 図示部に⑪PACプライマー-N200を塗布する。
※塗布後もマスキングテープは剥がさないで下さい。

アドバイス

- ⑪PACプライマー-N200は①フロントスポイラー取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ⑪PACプライマー-N200は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ⑪PACプライマー-N200塗布後は、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。



- ⑬金属調パーツ裏側の両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。



5. ⑬金属調パーツを①フロンスポイラーにあてがい、下面を⑭クリップで固定する。(3カ所)



アドバイス

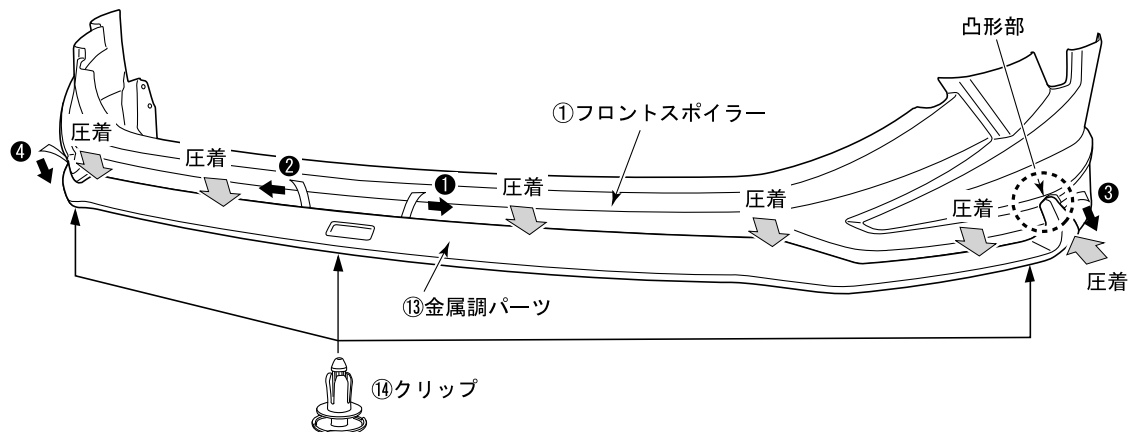
- ・あてがう際、凸形部が①フロンスポイラーにあたり、傷がつかない様注意して下さい。

6. ⑬金属調パーツの両面テープ離型紙を図示①～④の順に抜き取りながら圧着する。



アドバイス

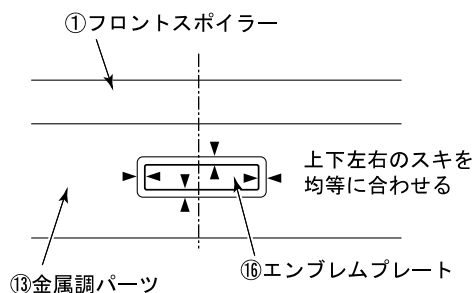
- ・両面テープの圧着力は500kPa (5kgf/cm²)以上で行なって下さい。
- ・圧着は表面と裏面より挟み込むようにして確実に圧着して下さい。



7. 全てのマスキングテープを剥がす。

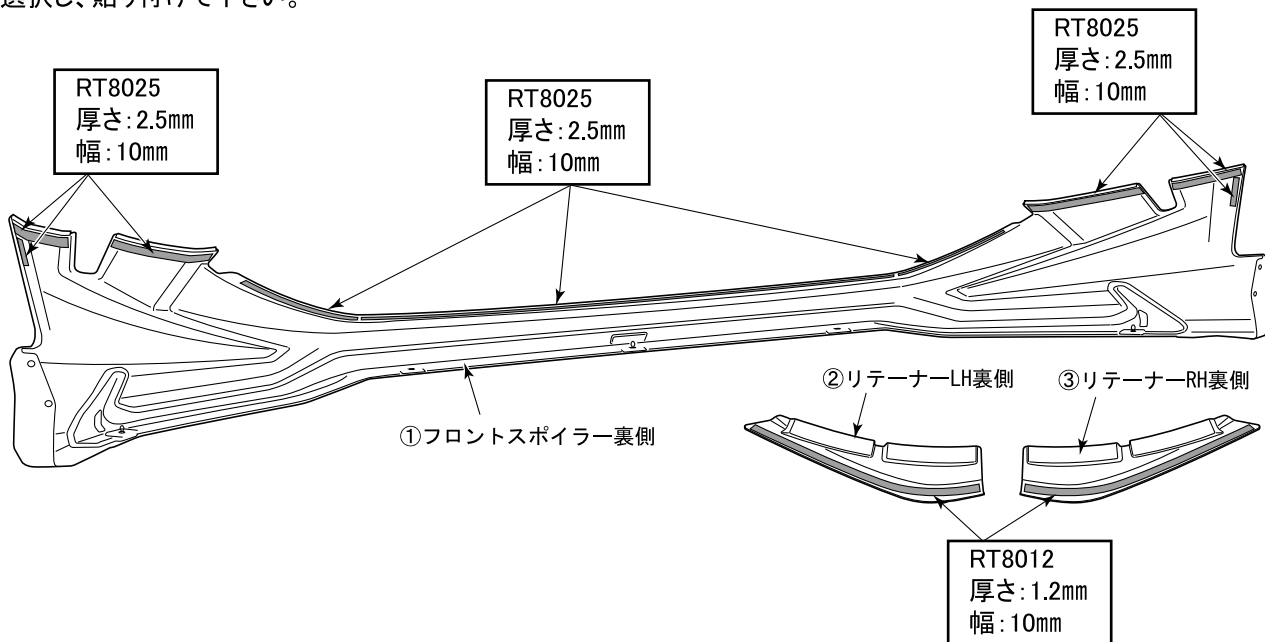
(4) エンブレムプレートの貼り付け作業

- ⑯エンブレムプレートを貼り付ける部分を脱脂する。
- ⑯エンブレムプレート裏面の両面テープ離型紙を剥がし
⑬金属調パーツの取り付け座面に、上下左右のスキが均等になる様に合わせて貼り付ける。



参考

1. 補修キット(品番:D2539-61610)を使用してフロンスポイラーの取り付けを行なう際は、下図を参考に両面テープを選択し、貼り付けて下さい。



株式会社 トヨタカスタマイジング & ディベロップメント

<http://www.modelista.co.jp>

「お問合せ先」

モデリスコールセンター TEL 050-3161-1000